

みのり建設(株) 環境行動計画

平成20年 5月16日

取組方針

みのり建設株式会社は、『自然と共生』を基本理念としてルールを守り、自然環境に配慮した施工と安全体制を確立し、伝統に育まれた技術と経験を持って地域に貢献することを目指しています。

また、建設業者として環境破壊を根絶することを念頭に置くことが重要課題の一つであることを認識し、「自然環境との調和」「地域社会との融和」を図りながら、業務を遂行しなければならない宿命を担っています。このため、私たちは、事業活動の中に環境負荷を少なくするための努力を社員一丸となって取組み推進します。

- ① 二酸化炭素の排出量削減
- ② 廃棄物の排出量抑制とリサイクルの推進
- ③ 省エネルギーと省資源(紙使用量の節減)
- ④ 環境教育と環境保全活動

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成20年 5月16日

石川県白山市佐良夕123番地
みのり建設株式会社
代表取締役社長 中村 清美

3 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標-1	二酸化炭素の排出量を19年を基準として、2年で7%削減する。
具体的な取組	<p>(事務所での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 空調温度は適温(冷房28℃・暖房20℃)に調節する。 ② 昼休みの一斉消灯、人のいない区域の消灯を徹底する。 ③ 空調機や照明器具などの点検、整備を定期的に行う。 ④ OA機器の節電機能を活用する。 ⑤ ノー残業デーを設ける。(1/週) <p>(輸送・移動での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 車で移動するときは乗り合わせを徹底する。 ② 車輛の点検を定期的に行う。 ③ ハイブリッド車や低燃費車、低公害車の導入を推進する。 ④ やさしい発進、走行以外のエンジンストップの励行。 <p>(生産活動での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 重機類の稼働時間は計画的にし燃料の低減を図る。
目標-2	廃棄物の排出量を19年を基準として、2年で5%削減し、リサイクルの推進をする。
具体的な取組	<p>(事務所での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 排出する一般廃棄物の分別を徹底する。 ② 排出する一般廃棄物の量を調べる。 ③ シュレッダーの使用を機密文書に限る。 <p>(生産活動での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 資材の在庫管理を徹底し、リサイクル製品の使用量を増やす。 ② 産業廃棄物を分別、回収、リサイクルする設備を改善する。
目標-3	コピー用紙の使用量を19年を基準として、2年で7%削減する。
具体的な取組	<p>(事務所での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 両面コピーと裏紙使用を徹底する。 ② コピー機のコピーボタンを押す前に必ず設定を確認する。 ③ 電子情報機器の利用によってペーパーレス化を推進する。

目標-4	環境教育と環境保全活動の実施。
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 地域清掃等ボランティア活動に参加・協力する。 ② 学校・団体などからの環境保全に関する要請に対し協力する。 ③ 敷地内の緑化を行う。 ④ 顧客や発注者に対して環境保全に関する提案を行う。

4 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、社長を委員長とする環境活動委員会を設け、全社員が「具体的な取組」を実行します。